

(様式8)

保護者からの事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和2年3月19日

事業所名 放課後等デイサービスあおば白根

保護者数(児童数) 5 回収数 5 割合 100%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応	
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	5						
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	5						
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	5				・建物がコンクリートだからか、初めて行った時ヒヤッとしたので、温度調整には配慮してほしい。	・室内においては大型エアコン2台を稼働させ、適宜温度調整を行っている。今後も温度管理を徹底し、快適に過ごせるよう努めていく。	
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ i が作成されているか	5						
	5 活動プログラム※ ii が固定化しないよう工夫されているか	5						
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1	4			・個人的に地域の小学校と交流しているため、ここでは強く希望はしない。	・子どもや保護者等の意向を踏まえた上で、必要に応じて対応していく。	
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	5						
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	5						
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	5						
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか		3	1	1	・特に希望はしていない。 ・特に保護者同士の連携の支援をお願いしたいとは思っていない。保護者同士、話しをする機会があれば自分から声をかけたり、何か聞きたいことや困ったことがあれば、自ら相談する。	・現在支援の実績は無いが、必要に応じて保護者間で連携が図れるよう努めていく。	
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4				1		
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	5						
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	5						
	14 個人情報に十分注意しているか	5						
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	3	2			・すべては把握していない。	・各マニュアルが策定されている。今後、配布物等を通して保護者に周知し、安全・安心に向けた体制の理解促進に努めていく。	
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	3	2			・わからない。	・発生を想定した訓練を実施している。今後は実施内容を連絡帳や配布物等で周知していく。	
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	5						
	18 事業所の支援に満足しているか	4	1			・お風呂サービスをやってほしい。いずれば生活介護もしてほしい。	・入浴サービスについては、4月から実施予定。今後も子どもや保護者等からのニーズを把握し、満足度を高めていけるよう努めていく。	

※ i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※ ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。